

採択テーマ：

風況観測用ドップラー・ライダーの超多チャンネル化及び超高分解能化開発と飛翔体搭載型システムの実用化

事業の目的・概要

- レーダーやカメラなど現行のセンシング技術では観測ができない低高度の空域を対象とした風況観測や障害物検知ができることに加えて、ヘリコプターなどに搭載可能な小型・軽量のドップラー・ライダーを開発します。
- 安全なエアモビリティ社会の実現のために、ドローンや空飛ぶクルマなどの有人・無人航空機の低高度における安全な運航の確保を目指します。

実施体制

メトロウェザー株式会社

事業期間（予定）

2023年度～2025年度（3年間）

事業規模など

- 事業規模：11億円
- 契約形態：委託事業

主な研究開発内容

- 空間分解能高度化技術
- 航空機搭載向けドップラー・ライダー開発
- 障害物など物体の精密検知技術

事業イメージ（全体像）

ドップラー・ライダーの超高分解能化と物体検知



想定ユースケース：

- 空港やドローンポートにおける安全な離発着サポート
- 適切な運航経路選択への活用
- 低高度の乱流・突風観測
- ドローン運航者や管制事業者、航空関係者に対する、風況観測情報の提供サービス
- 空飛ぶクルマなどへの搭載

出典：メトロウェザー株式会社